

許すな！ 史上最大の軍拡予算

日本を戦場にする敵基地攻撃能力保有

アメリカの戦争に自衛隊が参加、在日米軍基地が出撃基地に

いっせい地方選挙は、岸田内閣の戦争準備への審判

「安保3文書」に示された「反撃能力（敵基地攻撃能力）」保有の大軍拡方針。今、この予算案の国会審議が行われています。

“アメリカの戦争に自衛隊が参戦し、日本が報復攻撃の対象となる。結果的に沖縄・南西諸島はじめ日本全土が悲惨きわまりない戦場と化す” — これはけっして絵空事ではありません。米シンクタンクCSIS(戦略問題研究所)が1

月に公表した「台湾防衛」机上演習結果のレポートに示された、現実の危機です。

この報告は、「台湾有事」をあおって、日米軍事同盟強化をうながすキャンペーンの一つとして出されたといわれています。

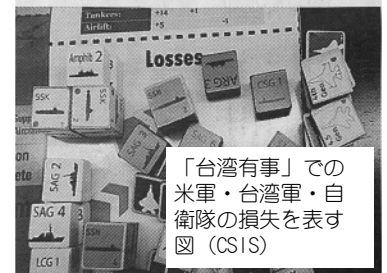
「平和新聞」2314号はこの問題の特集。

- 在日米軍基地が全面的出撃拠点に
- 米軍への攻撃で自衛隊参戦を想定
- 戦争への参加で多数の犠牲者が

などなど、あまりにおぞましい“戦争の危機”を告発しています。

4月のいっせい地方選での審判がますます重要な局面です。

Figure 13: U.S., Taiwanese, and Japanese Losses from Game Iteration #13



売上げ2千億円

トマホーク400発購入 単価は米の倍 1発5億円の爆買いか

岸田首相は衆院予算委員会で、米国製の長距離巡航ミサイル・トマホークを400発購入する予定を明らかにしました。

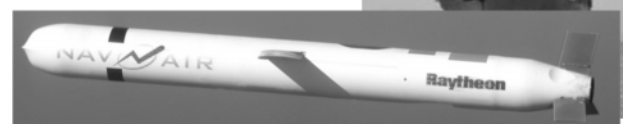
昨年末に改定した安保3文書の敵基地攻撃能力保有の一環として、米政府の武器輸出制度である「有償軍事援助 (FMS)」に基づき、購入する方針です。

これまでは「実際の能力が明らかになる」などとして購入数の開示を拒み、実際の単価を明らかにしませんでした。23年度予算案にミサイル本体と専用の格納容器(キャニスター)を合わせた購入費2113億円を計上しており、単純計算すれば、格納容

器と合わせて1発あたり約5億2800万円となるとされています。

一方、米海軍省の23会計年度予算書には、トマホークの単価は182万2025ドル、格納容器18万9350ドルと明記。現在の為替レート(1ドル=136円)で計算すれば約2億7355万円となります。米政府は日本に、国内単価の2倍近くで売り付けている可能性があります。

(日本共産党試算)



消費税減税・インボイス中止 3・13重税反対全国統一行動土浦集会 大軍拡・大增税は許さない

3・13重税反対全国統一行動の土浦集会がクラフトシビックホール土浦（土浦市民会館）前駐車場脇広場で開催され、続いて土浦税務署に向けたデモ行進が行われました。

この行動は、納めるべき税額は自分で計算し申告するという申告納税制度の擁護、発展をめざす国民の一大行事です。1970年から始まり今年で53回目を迎えました。

軍拡のための増税やインボイス導入が強行されようとしている情勢の中だけに参加者の“増税反対”への熱のこもった集会となりました。



集会後、土浦税務署までデモ

税の問題は平和と直結 大軍拡・大增税を阻止し平和を

岸田政権は、軍事予算を倍加し、今後5年間で43兆円もの予算をつぎ込もうとしています。増税と軍備拡張を同時にすすめることは、憲法の平和原則に背くものです。軍拡予算に反対し、憲法改悪を阻止することは待ったなしの国民的課題です。3・13土浦集会では、地元土浦労連と日本共産党が連帯の挨拶で参加者を激励しました。

平和かわら版(平和新聞茨城版)

別刷り **新連載** がスタートしました 「軍事国家への道を許さない」

「平和かわら版」の別刷りによる学習企画の新連載が始まりました。会員の皆様には従来通りのかわら版配布ルートで同時配送いたします。

No.964別刷りで企画予告、No.965別刷りで第1回がスタートしました。連載は10回程度と予告されています。

日本と“侵略”の関連を鎌倉時代の元寇までさかのぼって語るなど、最初からワクワクする学習企画です。

ご案内・土浦

土浦憲法共同センター 次回行動 3/19

3月街頭アピール行動

**9条守れ、憲法生かせ！
大軍拡・大增税は許さないぞ！**

3月19日(日) 午前10時～
ケースデンキ真鍋店前

ご案内・水戸

ロシアはウクライナから撤退せよ

**軍備で平和はつぐれない！
軍事費を教育費にまわせば
「教育費無償化」は、すぐにも実現！**

3月24日(金) 12時～13時

水戸駅南口デッキ
主催：茨城労連・茨城県平和委員会

「軍拡が逆に危機につながることは、ウクライナ侵攻を見れば明白だと思う。外交努力で問題の解決を目指してほしい」
(高校生の声)



玉城デニー沖縄県知事 公約実現にひたむき 米ワシントンで平和外交を展開

日本平和委員会さんがリツイートしました

宮城県平和委員会 @MYGpc9NOwar · 3月11日

東アジアを平和の拠点にしよう。議書にはとても感動しました。公約を着々と Twitterでも発信中

Sumiyo Heianna @SumiyoHeianna · 3月10日

玉城デニー知事、米首都ワシントンで平和外交を展開中。

What maintain the balance is "Peace Diplomacy" says Denny Tamaki, the governor of Okinawa in Washington D.C.

沖縄県の玉城知事が訪米し、米政府や連邦議会の関係者と相次いで面会。米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古への県内移設計画の見直しを訴えた。

この外交努力こそ日本政府がとるべき姿。今の政府に全く欠如している姿勢。



【平和の会へのおさそいを。「平和新聞」購読も広げましょう】

- 幅広い年代からの加入を勧めましょう。ご家族・ご近所・友人・知人などにお声かけを
- 会費：月額500円、「平和新聞」（毎月5、15、25日発行）：月額593円(送料含)

